

貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	129,476,689	買掛金	32,166,872
受取手形	0	未払金	17,792,219
売掛金	131,964,941	未払消費税	4,141,581
未収入金	5,416,668	未払費用	22,302,743
製品・商品	91,230,733	返金負債	26,032,797
切手	439,779	前受金	2,549,318
貯蔵品	768,188	預り金	1,548,005
前払金	3,349,265	仮受金	187,418
仮払金	1,772,903	大学部	640,000,000
返品資産	33,962,389	賞与引当金	4,378,000
貸倒引当資産	△ 1,100,000		
【固定資産】		【固定負債】	
(有形固定資産)		退職給与引当金	178,323,144
建物付属設備	137,575		
什器備品	1,237,753		
(無形固定資産)			
電話加入権	1,220,935		
ソフトウェア	186,167	負債の部合計	929,422,097
		純資産の部	
		【株主資本】	
		【資本金】	64,000,000
		【利益剰余金】	△ 593,358,112
		(その他の利益剰余金	
		利益剰余金合計	△ 593,358,112
		株主資本合計	△ 529,358,112
		純資産の部合計	△ 529,358,112
資産の部合計	400,063,985	負債・純資産の部合計	400,063,985

注 記：

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計算基準

貸倒引当金

法人税法に規定する繰入限度相当額を計上している。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため下記の計算方法に基づいて計上している。

職員の期末要支給額 178,323,144円 の100%を計上している。

賞与引当金

支給見込み額のうち当年度負担額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法。

2. 減価償却額の累計額の合計額 21,255,999円

3. 偶発債務

(1) 債務保証

期日未到来の譲渡済電子記録債権 1,240,000円